

ワンタッチで着脱可能なボールソケットジョイント 「イグボール WGRM」

ボールとソケットが着脱可能なボールソケットジョイント WGRM がこの度改良され、メンテナンスがさらに容易になりました。ワンタッチのロック機構で簡易な着脱を実現。

旧バージョンのボールソケットジョイント(写真1)は、工具を使わずにボールとソケットを着脱することを重視した構造がゆえに、押し込むときも引き抜くときも相当な力を要しました。さらに、着脱を繰り返すごとに結合が弱くなり強度が保てないという欠点がありました。

そこで、ロック機能をにうパーツを追加し、それによりボールとソケットの結合を締めたり緩めたりできるようにしました。ボールを取り外したいときは、写真の右側のように、マイナスドライバーなどの先が細く平たいものを突出部に掛けて引き出すと、ロックを緩めることができます。ボールを装着するときは、写真2の左側→中央の順序でボールをソケットに挿入し、ロック機構となる突出部を押し込むことで締めることができます。

これにより、着脱を繰り返しても 300N ある保持力を一定のまま維持しながらも、着脱をスムーズに行うことができますようになりました。



写真1：
旧バージョンのボールソケットジョイント
「イグボール WGRM」



写真2：新バージョンのボールソケットジョイント「イグボール WGRM」

ボールの取付け…写真の左側、中央の順序で、ボールをソケットに挿入してから突出部を押し込むとロックされ、ボールが抜けにくくなります。

ボールの取外し…写真の右側のように、突出部にドライバーなどの鋭利なものを引っ掛け、手前に引き出すことで結合が緩み、取外ししやすくなります。

ボールソケットジョイントは、自動車産業におけるガススプリングや空圧シリンダー、リンケージ、センサー接合部分や機械やプラント製造において広く使われているものです。ボールジョイントと呼ばれることもあります。

一般的な金属製ボールジョイントは、メンテナンスの際、ボールスタッド(写真の金属部分)とソケット(写真の黒い樹脂部分)を取外す必要があり、特殊工具を使っても何時間もかかる作業です。当社製樹脂ボールソケットジョイントを使用することにより、メンテナンス作業の簡易化、短縮化につながります。

プレスリリース

2015年1月29日

ソケットと結合部分は当社製の「イグミッド」という樹脂素材でできており、摩擦に非常に強く、潤滑剤やメンテナンスを全く必要としないという特徴があります。ボールスタッドには樹脂製とステンレス製、亜鉛メッキ鋼のいずれから選択することができます。

【参考価格】

83,500 円前後／1 個

以上

イグス株式会社

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 1-2-1 アルカセントラル 15 階

Tel:03 (5819) 2030 (代表)

<http://www.igus.co.jp>

<製品についてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2500

Fax:03 (5819) 2055

E-mail:info@igus.co.jp

<プレスリリースについてのお問い合わせ>

Tel:03(5819)2057

Fax:03 (5819) 2055

E-mail:charada@igus.co.jp

以下の用語、"igus"、"e-chain"、"e-chain-systems"、"energy chain"、"energy chain system"、"readychain"、"ready-cable"、"chainflex"、"easy chain"、"triflex"、"twisterchain"、"flizz"、"iglidur"、"igubal"、"drylin"、"xiros"、"xirodur"、"manus"、"vector"、"roboLink"、"pikchain"、"plastics for longer life"は、igus® GmbH の登録商標でありドイツ連邦共和国とその他の国によって法的に保護されています。